



平成30年11月2日 秋号

発行：豊見城市立豊崎小学校

特別支援教育校内委員会

TEL：(098)840-6530

特別支援教育コーディネーター

照屋 香(てるや かおり)

先日の運動会では、大きなご声援ありがとうございました。どの子ども出番を終えた後は、達成感のあるよい表情を見せてくれましたね！応援や励まし、認められる言葉をかけられる子どもたちを見ていると子どもはほめられて伸びる！ということを改めて感じた1日でした。

さて、今回は、上手なほめ方・叱り方を紹介したいと思います。ぜひご家庭でも実践してみてください。



上手なほめ方・叱り方 10カ条

① 心からほめる

子どもは何かできた時には、成功感や成就感を味わっています。子どもと同じ気持ちになって、「よくできたね」「えらかったね」とほめてあげます。

② 毎回見逃さず、すぐほめる

子どもの良い行動を見つけたら、すぐにほめます。小さい子ほど、すぐにほめるのが効果的です。

③ 身近な人にほめられるのが効果大

お家の方、担任の先生や友達など、親しい人からほめられるのが、最も効果があります。

④ 子どもに成功感・成就感を与える

「何をしているの!」「どうしてできないの!」としか言われないと、だんだんやる気がなくなってしまいます。ほめられると成就感を覚え、次第に人にほめられなくても、自分で自分をほめる(自己強化)できるようになり、学習意欲が高まっていきます。

⑤ すぐにできそうにないことは、課題をスモールステップに分けて、できたことをほめる

複雑な課題や難しいことは、スモールステップに分けて1ステップごとに「できた」という成功感を味わえるようにします。

⑥ 今、一番効き目のあるごほうびを探す

最初に玩具のようなごほうびを使う場合も、必ずいっしょに「言葉でほめる」ことが大切です。そうすることで、言葉でほめられることが効果を示すようになっていきます。

⑦ できればやめさせたい行動は、しからずに知らん顔をする

一番いけないのは、「いけません」と言いながら、やらせてしまうことです。「話を聞いて、その通り行動する」という基本的な学習態度が身につかなくなってしまいます。

⑧ できるだけ、しからない

絶対に許せないこと以外はできるだけしからないようにします。自己肯定感が持てなくなります。

⑨ どうしてもしからなくてはならない時は、短くきっぱりと

短く、そして何が何でもやめさせると強い決意でしかります。

⑩ しかりっぱなしにせず、最後はほめて終わらせる

しかられてやめた場合、言うことを聞いたことをすぐにほめてあげることが大切です。

子どもの行動や発達についての相談機関

豊崎小学校では保護者や児童を対象に特別支援教育に関わる教育相談を行っています。学習面、行動面で気になることがある場合は、ぜひお気軽に御相談下さい。また、今回は学校外の相談機関を紹介します。

【教育機関】※学校・家庭教育の不安や悩み、心配なことなど（学習・発達・対人関係など）

県立総合教育センター 特別支援教育班

〒904-2174 沖縄市与儀3丁目11番1号

TEL：098-933-7526 FAX：098-933-7528

電話相談・来所相談（要予約）・嘱託医による相談（費用はかかりません）

【福祉機関】※福祉サービスの情報提供、日常生活に関する相談、就労支援など

沖縄県発達障害支援センター「がじゅま〜る」

沖縄県沖縄市比屋根5-2-17番地（沖縄小児発達センター内に併設）

TEL：098-982-2113 FAX：098-982-2114

受付時間 午前9：00～午後5：00（祝日を除く月曜日から金曜日）



【子どもへの支援例】

こんな対応が Good！

（乱暴な言葉や態度の子への支援方法）

ちょっとしたことでカッとなったり、大きな声を出したり、物を投げるなどの乱暴をしたりする子どもがいます。子ども同士のトラブルも多く、注意されることが多くなってしまいます。



なぜ？

- 周囲からの刺激や情報の処理が苦手で、ささいな事も大きく感じてしまい、大げさに反応してしまう。
- 相手の表情や気持ち、場の雰囲気を読むのが苦手で、人が嫌がることを平気でやってしまう。
- 行動のコントロールが苦手で、すぐに手や足がでてしまう。

こんな対応をしよう！

- 気持ちを落ち着かせるために、その場から離し、落ち着いてから優しく話を聞く。
- 言葉で気持ちを伝える力をつけるために、家庭や学級で気持ちを伝える練習をする。
- 自分の行動について振り返る時間を作る。どうすれば良かったのか一緒に考える